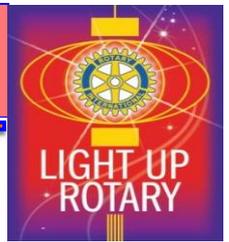




# 愛知長久手ロータリークラブ

2014~2015

# WEEKLY



例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=トヨタ博物館「小ホール」

会長 伊藤 広治 幹事 日野典子 会報 赤塚一三

Email : a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局

TEL:0561-64-5446

FAX:0561-64-5459



## ロータリーに輝きを



### 本日第584回例会2015年3月17日(火曜日)第578号

<本日のプログラム> Today's Program

卓話 : PETSについて

点鐘

講師: 伊藤広治会長

<ロータリーソング> 「日も風も星も」

### 前回 第583回例会2015年3月10日(火曜日)記録

<ロータリーソング> [われらの生業]

総合司会 大島昭夫会場設営委員長

#### <出席報告>

会員総数 20名

出席者 12名

出席率 60.00%

前々回補正出席率 95.00%



ビーフカレーセット

#### <会長挨拶>

愛知長久手ロータリークラブ 伊藤 広治会長



皆さんこんにちは、本日は外部講師の卓話を予定しておりましたが、日程調整がつかず急きょ丹羽さんに頼みまして卓話をさせていただきます。ありがとうございます。

本日はRCCについて少し話をさせていただきます。これだけは知っておきたい「ロータリーの基礎」の16Pに4行だけ説明がございます。ロータリー地域社会共同隊(RCC):ロータリーの奉仕に対する熱意を同じくする、ロータリーアン以外の人々の集まりです。提唱ロータリークラブの指導の下、献身的なRCC隊員は、地元地域社会における生活の質を改善するために自らの

能を生かして活動します。とあります。実際2760地区には地元の祭りや太鼓など文化保存会、少年野球やサッカーの協会、支援団体といった集まりがございます。私が今回一番取り上げたいのは守山ロータリークラブのボランティア団体を取りまとめている会を支援しているという点です。なぜ突然こんな話をするのかといいますと、先月の夜間例会の帰りに、私と山田さんと伊藤真さんと熱くこれからの愛知長久手ロータリークラブが地域で行うべき活動について話しをしました。その中で真さんは自然環境、川のことに絞って維持管理、保護活動あるいは大切さを教えるセミナーを開いて多くの人に知ってもらいたいのではないのでしょうか、と提案を頂きました。そのほかにもいろいろな意見が出てきましたが、自分はその時、長久手市民がやっていないことは無い、どこかの団体が一生懸命活動を行っているのにほとんど知られていないことに気づかされました。自分たちがやらなくても今まで頑張っており続けている人たちを支援し繋げて広く認知活動を続けて市全体が知る・動くことの方が重要に思えてきました。そこで思い出したのが守山ロータリークラブのRCCです。

守山の井上会長エレクトは商工会時代の先輩です。いろいろ勉強させていただき情報を集めてまいります。また、実はボランティアを取りまとめるという考えをある若い団体と進めようとしています。よき話になりましたらご協力をお願いしたいと思います。

#### <幹事報告>

・第9回役員・理事会報告

①軸局雇用条件について・・・就業規則を決める

②地区研修・協議会 5月10日 11:30～ 出席義務者案内

③出欠の確認(親睦委員会)

④会計報告・・・承認

⑤退会者について

・配布物・・・「ロータリーの友」3月号

IM記念品ユダヤ・キリスト・イスラム集中講座(井沢元彦著)

## <委員会報告>

◆祝福 お誕生日おめでとうございます

3月2日・・・奥野悦弥さん



### ◆ニコボックス委員会

- ・ 本日もよろしくお祈りします。丹羽さん卓話ありがとうございます。
- ・ 奥野さんお誕生日おめでとうございます。丹羽さん卓話よろしくお祈りします。
- ・ 奥野さんお誕生日おめでとうございます。本日も宜しくお祈りします。
- ・ 本日もどうぞよろしくお祈りします。
- ・ 奥野さんおめでとございます。丹羽さん卓話楽しみにしています。
- ・ 本日も宜しくお祈りします。本日誕生日のお祝ありがとうございます。
- ・ 感の戻り、寒いです。奥野さん誕生日おめでとございます。丹羽さんよろしくお祈りします。
- ・ 暖かいと思えば寒い日となり、気候不順ですので体調に気を付けましょう。丹羽さん卓話楽しみにしております。本日も宜しくお祈りします。
- ・ 本日は夕方より大雪になりそうです。明日朝の出勤が心配です！！
- ・ 金城学院高の桜が早くも咲きました。本日もよろしくお祈りします。
- ・ 本日も宜しくお祈りします。少しずつ暖かくなって桜も楽しみです。先週の卓話お世話になりました。自分自身改めて学ぶ事が出来勉強になりました。丹羽さん本日の卓話楽しみです。

伊藤 広治  
日野 典子

青山 和成  
伊藤 真  
大島 昭夫  
奥野 悦弥  
加藤 猛

中川 清子

丹羽 司一  
林 正俊  
宮下智香子  
山田 文明

(敬称略)

<卓話> 演題 : 「ロータリーについて」  
講師 : 丹羽司一 会長



最近、職業奉仕は難しいとか、職業奉仕は解からないということをよく耳に致します。元来、職業奉仕と言う言葉は、ロータリーの専門用語でありまして、世の中の人には、このような言葉は使っていません。辞書を引いてもこのような言葉は載っていません。ナポレオンは「余の辞書には不可能と言う文字はない」と豪語していましたが、職業奉仕と言う文字も彼の辞書にはなかったはずであります。考えてみると、これは大変であります。何故なら、職業というのは、私達が生きていくための所得を確保する手段、利潤追求の手段であります。即ち、これは、自分のためのものであります。一方、職業奉仕の奉仕とは、世のため人のためのことを考えることであり、これは他人のためのものであります。このように、エネルギーの方向が全く正反対の、職業という言葉と奉仕という言葉合体させて「職業奉仕」と言っているのではありませんから、言葉自体大変奇妙な感じを受けるのであります。したがって、解かりにくいもの無理はないのであります。そこで、色々と誤解が出てくる訳であります。例えば、職業奉仕とは、職業を通じて社会に奉仕することである、と言う理解の仕方がありますが、これも誤解を招くものであります。例えば、弁護士が無料法律相談をしますと、これは自分の職業を通じて社会に奉仕しているのだから職業奉仕である、と理解するのでありますが、これは間違いであります。これは、直接、社会に奉仕しているのではありませんから社会奉仕です。では、社会奉仕と職業奉仕とを分かつメルクマールは一体何かと言いますと、一言で言えば受益者は誰か、と言うことであります。即ち、ロータリアン以外の方が受益者になる場合が、社会奉仕であり、ロータリアン自身が受益者になる場合は職業奉仕というのであります。したがって、例えば、優良従業員の表彰は、職業奉仕と考えられ、一般に職業奉仕委員会の管轄になっていますが、表彰されて受益するのは、優良従業員即ち、ロータリアン以外の人でありますから、これは社会奉仕であります。ただ、職業奉仕の要素が全然ないことはないのであって、表彰された従業員を見て、他の従業員が発奮して、皆が一生懸命に仕事をするようになり、その結果、会社の業績が上がれば、社長であるロータリアンも受益することになりますから、職業奉仕的な要素も少しはあるのであります。したがって、優良従業員の表彰は、并勘定で言えば、社会奉仕70%、職業奉仕30%と言うことになり、両方の要素をもっているということになるのであります。以上を要するに、ロータリーの概念というものは、職業奉仕でないものは社会奉仕、社会奉仕でないものは職業奉仕、と言うようにクリヤーカットに割り切れないものなのであります。なお、湯量従業員の表彰は、社会奉仕委員会が行わなければならないものではなく、職業奉仕委員会が行っても、会長が行ってもよいのであります。

【職業奉仕論】下請け関係における倫理原則の第一は「利益の適正分配原則」であります。これは一言で言えば「人を泣かせて、その上に自分の幸せを築くなよ」と言ういことのであります。要するに、これは公平の

原則であります。事例を紹介しておきます。ハーバート・テイラーが1932年倒産したアルミ食器会社の再建を引き受けて、約10年後には一流の企業に育て上げたときに使ったのが、この公平の原則であります。或る日、彼は、印刷業者と契約しました。ところが、印刷業者が帰ってから、自分の計算違いから、その契約では大変な損をすることに気が付きました。今更、契約のやり直しを申し込める筋合のことではありません。さればと言って、みすみす損をすることが判っていながら、真面目な仕事ができるかどうかについては自信がありません。そこで、印刷業者は、断られても元々だと思って、損をしない程度に契約のやり直しを申し入れました。ハーバート・テイラーは、それを聞いて「なるほど、それは気の毒なことだ。しかし、自分1人では決められないから皆に相談しよう」と言って、これを取り締まり役会にかけました。取締役会では「当社は、一銭も値切らずに印刷業者の言う通りに契約した。相手は納得して契約したのであるから、その契約に計算違いがあったか否かは、当社の全く関知しないところであるから、当然、契約は守ってもらうべきである」という意見が大勢を占めたのであります。しかし、ハーバート・テイラーは、「我々は、「四つのテスト」を誓い合っているのではないか。この契約で真実とは何か。契約通りにことを運べば、相手が確実に損をするということである。しかもこの契約は、相手の真実の意思に基づいたものではない、そのことが、好意と友情を深めることとなるのであろうか、そして、みんなのためになるのであろうか」という論法で取締役会を説得して、結局、印刷業者が損をしない程度に契約のやり直しをしたのであります。やがて、このことが口込みで業界に伝わり、ハーバート・テイラーの会社と取引をしておけば安心だ、と言うことになり信用を確立することになったのであります。これは、自分の会社が儲ける反面において、下請けの印刷会社を泣かせてはならないということ、利益と言うものは、親会社も下請も、孫請も、全てに適正に分配されなければならないという。「利益の適正分配の原則」の実践例であります。

【ロータリークラブの会長とは】クラブ会長は、クラブ幹事と共にロータリークラブの代表権者であります。したがって、ガバナー月信の名宛人は、会長並びに幹事殿となっております。会長は、憲法の組織原理から言いますと、天皇に当たります。これは帝王学の体現者でありまして、ロータリー存在の権化なのであります。したがって、会長は、執行権限は何も持っていません。持っていないが故に会長たり得るのであります。天皇が国家の象徴であるように、会長はクラブの象徴なのであります。この点は、国家管理の実権は全て内閣総理大臣が握っていて、天皇には何らの権限がないのと同じように、クラブ管理の実権は全て幹事が握っていて会長は何らの権利も持っていません。持っていないからこそロータリーが光るのであります。では、会長は何をすればよいのか、と言いますと、例会でアドバルーンを上げて、クラブ会員にやる気を起こさせることであります。会長のマナーとして心得て置くべきことは、クラブ管理の全てのことを知っていて、しかも知らん顔をしてはなりません。会長が何でも知ったか振りをしますと、クラブは育たないのであります。会長は、ロータリーの夢のあるところとか理想論を喋って、アドバルーンをあげることであります。そして、クラブ管理の事務的なことに質問が来た時には、自分の役割ではないとして幹事に振ればよいのであります。では、会長の代表権は、一体どのようなものか、と言いますと、1. 先ず、国際ロータリーの窓口になる場合があります。例えば、ガバナー月信の名宛人は、会長並びに幹事殿となっております。2. 次に、他クラブとの付き合いをする場合は、事実上、代表者として振る舞う資格があると言えます。しかし、決定権は何も持っていません。決定権はクラブ定款第9条第1節「このクラブの管理主体は、これを理事会とする」と言う大黒柱の規定があることから明らかであります。3. 第3に、団体的な社会奉仕を実施する段階で、地域社会に対して、私がこのクラブの会長である、と言うことで代表権らしきものを行使出来る場合があります。しかし、これも細かく分析していくと、法律的には、代表権と言えるものであるかどうか判らないのであります。以上を要するに、会長は、ロータリー存在の根拠を主張する役職であり、帝王学の実践者でなければならない、即ち、天皇でなければならない、と私は考えるのであります。

3月22日(日)	3月31日(火)	4月7日(火)	4月14日(火)
3月24日(火)振替 IM・全員登録 14:00～開会 (ウェスティンナゴヤキャッスル)	クラブフォーラム (花見例会について)  (トヨタ博物館)	名古屋名東RC合同 花見例会  (枳ヶ池体育館)	会員卓話   (トヨタ博物館)